方向性

に検討を行っていく。

所属 福祉こども部 保育幼稚園課

事務	251801	公立的	 呆育所保育事業	 Ě						
事業	事業区	分	実施計画事業	施第	後体系	251810 保育旅	西設の整備と保育内容の充	実		
豆丛	必要性		高い	効	率性	普通				
区分	方向性(第-	-次)	改善·効率化	改善、効	率化の内容	改良戦略	方向性(第二次)			
対象	保護者の就労	等により	、家庭においてん	呆育できな	い児童		7			
事	務事業目的	児童社	晶祉法の規定に	基づき、例	保育が必要な	は児童を公立保育所は	こおいて保育します。			
事	務事業内容	調理員	員等の臨時職員	賃金、公	立保育所を		支出項目は、補助保育士 肖耗品、燃料費、光熱水 。			
	実施形態	直営・	指定管理							
	成果指標		保育所児童入戸 元年度実績:							
(活動指標1)公立保育所入所定員数 (活動指標2)公立保育所入所児童数 (活動指標3)公立保育所待機児童数							票3 88人			
					事業コス	卜計算				
事務	事業費予算額		466	,914,000) 円	R1 事務分担表に。	よる「事務に係る人数」	3.79 人		
事務	事業費決算額	453,027,608 円 R2 事務分担表による「事務に係る人数」 3.55						3.55 人		
予定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					確定値				
	事業費		466	,914,000) 円	直接事業費	453,	027,608 円		
人件	費			,238,71		人件費 28,706,734				
総額			498	,152,71	1 円	総額	481,	734,342 円		
F	見直し実績	多様な保育ニーズに対応するため、令和元年度に15人の保育士(正規職員)を採用した。								
事	内部要因 外部要因	(ニーズ) 少子化傾向は続いているが、女性の社会進出などにより待機児童の解消には至っていない。(強み)民間保育所では受け入れ困難なケースに対応している。【セーフティーネットとしての役割】 (弱み) 施設の老朽化、人材確保が課題となっている。								
務事	必要性	就労条件の緩和や女性の就業率の増加により保育を必要とする児童は増加しており、また、待機児童解消 に向けた受け皿の確保に伴う保育士の増員等に対するニーズは高まっている。								
業	効率性					育事業及び休日保育 発育士の中で対応して(事業の実施や民間では対	応が難しい要		
評	評 多様な保育ニーズへ対応していくともに、保育の質をさらに高め、また、弱みである施設の老朽化に対									

計画的に修繕を実施していくとともに、園児数の推移、私立保育園等の動向を見極め、機能集約等を念頭

事務	251806	公立保育所給食調理業務委託事業									
事業	事業区分		実施計画事業		施策体		251810	保育施	設の整備と保育内容の充実	 実	
- ^	必要性		非常に高い		効率	性	非常に	高い			
区分	方向性(第-	−次)	現行どおり	改善、	効率	化の内容			方向性(第二次)		
対象	入所児童										
事	務事業目的		安全で質の高い 合食調理業務を			を継続して	安定的に提	!供し、また	こ、保育所での食育を推進	するため、保育	
事	務事業内容	栄養: 行いま		配置し	、保育	育所給食で	・のアレルギー	- 児への対	†応や、保育士等と連携した	- 調理業務を	
3	実施形態	全部藝	季託								
	成果指標	給食技	是供日数								
,	以未拍标	令和元年度実績: 290食									
3	活動指標	(活動	助指標1)給1	食調理	業務委	委託保育所	折数				
		令和元年度実績: 4園									
						事業コスト	·計算				
車数	事業費予算額		6.1	,441,0	100	円	D1 車数公	地車にし	る「事務に係る人数」	0.44 人	
	事業費沙算額					円			る「事務に係る人数」	0.44 人	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,								0.40 人	
予定信			C 4	111 (200		確定値	ŧ	C 4 A		
	事業費			,441,0		円	直接事業費	Į	64,440,057		
人件對	Į			,626,6		円	人件費 ^{炒館}		3,719,746 68,159,803		
総額			08	,067,6	228	円	総額		08,1	59,803 円	
見	見直し実績	今後も正規調理員の定年退職に伴い、調理業務委託園を増やしていく。									
事	(ニーズ) 食の安全と安定した給食の提供を求められている。 (強み) 公立保育所7園中4園を委託化し、効率化を図っている。 (弱み) 施設や調理器具の老朽化が著しい。										
務	務 給食調理業務を民間委託することで、公立保育所の給食を安定的に提供でき、人員も安定的に								 的に配置する		
事	必要性	ことができる。また、栄養士を配置することで、障害児やアレルギー児への対応も行っている。									
業	調理員の安定的な配置により、衛生管理及び現場保育士の負担軽減が図られており、効率性が高めらいる。既に委託を行っている笹井保育所、狭山台南保育所に加え、平成30年度から新狭山保育所、ス保育所でも委託化を行った。										
評価	方向性	職員の定員管理方針がある中で、保護者の多様なニーズに応え、安定した給食を提供するため、施設の改									

							шесог	11 休月幼稚園味		
事務	251811	民間	保育所等支援事	業						
事業	事業区分	')	実施計画事業	施策	体系	251810 保育施設の整備と保育内容の充実		 実		
豆丛	必要性		高い	効≅	率性	低し	.1			
区分	方向性(第-	−次)	改善·効率化	改善、効率	図化の内容 かんかん こうかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん	改善戦	戊略	方向性(第二次)		
対象	管内民間認可	保育所	、認定こども園、	小規模保証	育事業所	•	,			
事	務事業目的		は保育の提供や 業所に対し、補助					認可保育所、認定こども園	及び小規模保	
事	務事業内容							加配等が必要となる保育が 、補助金を交付します。	設や、保育の	
3	実施形態	補助								
	#134 m 4	保育	の質の向上のため	かの研修事	業への民間	保育所等保	育士参加	山者数		
).	成果指標	令和元年度実績: 外部講師による研修会を4回実施し、延べ239名が参加した								
;	舌動指標	(活動指標1)講座等の研修の実施件数 (活動指標2)安心・元気保育サービス支援事業費補助金の交付園数 令和元年度実績: 指標1 4回 、指標2 18園								
		令和:	元年度実績:	指標 1 4			₹ <u></u>			
					事業コス	計算				
事務	事業費予算額		204,	982,000	円	R1 事務分	担表によ	な「事務に係る人数」	1.42 人	
事務	事業費決算額		172,	392,330	円	R2 事務分担表による「事務に係る人数」 0.91				
予定值	直					確定値				
直接事	事業費		204,	982,000	円	直接事業費 172,3			92,330 円	
人件習			11.	704,214	円	人件費		7,3	58,628 円	
総額				686,214	-	総額		179,750,958		
	見直し実績	保育士不足や処遇改善のため、新たに保育士の補助者雇上げや宿舎借上げに対し補助金の創設を行った。								
事	内部要因 外部要因	(羽の)氏间休月川寺の建呂、人物唯休が凶舞である。							うている。	
務事	必要性	多様な保育ニーズに対応するために、補助金の交付を通じて保育体制を確保し、障害児保育や食物アレル ギーを持つ児童の保育等が必要である。								
ままります。 民間保育所等において、ニーズに応じた一定の質を確保した保育を実施するため補助及び助成を 段としている。しかしながら、人材確保の面等では、保育士不足の改善に至らない現状がある。										
評価	引き続き民間保育所等の保育士研修を実施すると共に、民間保育所等におけるニーズ等を調査し、必要 方向性 支援が適切に行えるよう補助メニュー等の見直し等を踏まえ、保育十不足や処遇改善のための補助金交									

事務	251816	公立	保育所改修整例	請事業						
事業	事業区分		実施計画事業		施策体系			R育所の施設の充実 		
区分	必要性		高い		効率性		低い			
	方向性(第-	一次)	改善·効率化	改善、	効率化の内	容	改善戦略	方向性(第二次)		
対象	公立保育所									
事	務事業目的	公立	保育所における	継続的	・計画的な旅	毢段∙	設備の改修により、	児童に良好な保育環境を挑	是供します。	
事	務事業内容	公立	保育所施設・設	が (備の改	び修を行います	† .				
3	実施形態	全部	委託							
		当該	年度の工事達成	以 率						
	成果指標	令和:	元年度実績:	100%	6					
3	活動指標	当該	当該年度の工事完了件数							
		令和元年度実績: 1件(新狭山保育所空調機等改修工事)								
					事業コ	スト	計算			
事務	事業費予算額	6,000,000 円 R1 事務分担表による「事務に係る人数」							0.28 人	
	事業費決算額			,867,		-		よる「事務に係る人数」	0.39 人	
予定化				, ,		_				
	事業費	確定値 6,000,000 円 直接事業費 5,867,400							67,400 円	
人件劉			, , ,					53,698 円		
総額	F4			,307, ,307,			<u> </u>			
NUTH				,507,	0/3]		NO EX	3,0	21,098 円	
Ę	見直し実績						て法令に適合してい (設計含む)を実施	いるか検討したうえで、実施し 回した。	た。令和元年	
事	内部要因 外部要因	(ニーズ) 待機児童が発生している状況であることから、施設の安全性等を図るうえで施設やその設備を改修し、充実させる必要がある。(強み)専門職の配置により、効率的に事業を実施している。(弱み)施設の老朽化が著しく、経費は増加傾向にある。								
務		保育を必要としている児童が増加しているなか、保育サービスに対するニーズも増加しており、公立保育所								
	必要性		担う役割を果たすためにも施設及び設備の維持は欠かせない。							
事										
業	効率性	施設の長寿命化を図り、多様化する保育ニーズへ適切に対応していくために計画的に改修を行う必要がある。								
評										
価	方向性							年数等を考慮し、計画的に に入れた施設の更新を検討		
							佐笠 10 仕事と			

事務	251821	民間仍	呆育所等施設	と備補 国	助事業	_					
事業	事業区分		実施計画事業		施策体系			設の整備と保育内容の充実	実		
区分	必要性		高い		効率性		普通				
	方向性(第一		改善·効率化				改良戦略	方向性(第二次)			
対象	管内民間認可	保育所、	、認定こども園、	小規模	保育事業所	近					
事	務事業目的	待機がす。	己童の解消を区	るため、	認可保育所	沂、訊	忍定こども園及び小規	見模保育事業所の整備を円	滑に実施しま		
事	務事業内容	民間法	法人が新たに民	間認可	保育所等を	整備	まずるにあたり、施設!	整備に係る経費に対し補助に	します。		
3	実施形態	補助									
		当該年	F度の施設整備	達成率	<u>K</u>						
,	成果指標	令和元	元年度実績:	100%)						
3	活動指標	(活動	协指標1)民間	保育所	í、認定 <i>こども</i>	園、	小規模保育事業所	近の総施設数			
		令和元年度実績: 民間保育所1施設、小規模保育事業所1施設									
					事業コ	スト	計算				
事務	事業費予算額		146	,624,0	000 円		R1 事務分担表に。	よる「事務に係る人数」	0.51 人		
事務	事業費決算額		146	,624,0	000 円		R2 事務分担表に。	よる「事務に係る人数」	0.21 人		
予定值	直						確定値		1		
	事業費	146,624,000 円 直接事業費 146,624,000						24,000 円			
人件習	貴		4	,203,6	526 円		人件費	1,698,145 F			
総額			150	,827,6	526 円		総額	148,322,145 F			
Ę	見直し実績	新たな た。	認可保育所1	施設、小	小規模保育	事業	所1施設を整備する	るにあたり、その整備費に対し	√補助を行っ		
事	内部要因 外部要因	(ニーズ) 保育の実施申込者は増加傾向にあり、待機児童の解消を図るうえで施設の整備は必要である。 (強み) 国の補助金を効果的に活用し、保育所整備が可能である。(弱み)民間保育所を整備、運営 してくうえで人材確保が課題となっている。									
務	待機児童の解消を図るため、認可保育所等の整備を推進しなければならない。										
事	必要性	·性 									
業	整備に係る経費が高いことから、国の補助金を活用することによって、民間保育所の整備が促進されるので								進されるので事		
評											
価	方向性						は、今後とも国等の袖などをさらに工夫して	制助金を有効に活用しながら いく。	事業を進めて		
							大笠 10 仕事と				

所属 学校教育部 学務課

事務	251831	学童保育室改修整	孫備事業								
事業	事業区分	実施計画事業	施策体系	251830 学童保	育の充実						
区分	必要性	非常に高い	効率性	普通							
四刀	方向性(第一	-次) 改善·効率(公 改善、効率化の内容	改良戦略	方向性(第二次)						
対象	学童保育室				7						
事	務事業目的	学童保育室の対象年齢の拡大に伴い、入室希望児童数が増大しており、弾力的な受け入れにより過員と なっている学童保育室の保育環境の改善と待機児童対策のため、小学校の余裕教室等に改修整備を図り ます。									
事	務事業内容		なっている状態が続いて 」、待機児童の解消・適		待機児童数が増加傾向にる その確保を図ります。	ある学童保育					
;	実施形態	直営(補助)									
		待機児童数									
	成果指標	会和	63名(令和2年4月)	1日租在)							
		学童保育室の定員		1口坑江/							
;	活動指標	子里休月至の正貝	4日/川女X								
		令和元年度実績: 20									
			事業コス	·計算							
					1 - F						
	事業費予算額		1,100,000 円		よる「事務に係る人数」	0.43 人					
事務:	事業費決算額		1,054,480 円	R2 事務分担表に	はる「事務に係る人数」	0.62 人					
予定				確定値							
	事業費		1,100,000 円	直接事業費	1,054,480						
人件	費		3,544,234 円	人件費	5,013,570 円						
総額			4,644,234 円	総額	6,068,050 円						
ş	見直し実績	児童や保護者などの利用者の利便性向上のため、学童保育室の改修を行った。									
事	内部要因 外部要因	待機児童対策として、学童保育室を整備することは有効である。									
務	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
	必要性	会園では、一般のでは、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一									
事											
業	効率性	利用可能な国県支出金を活用し、学童保育室の整備を行い、財源の確保に努めた。									
評											
価	複数の学童保育室において待機児童が発生している。待機児童解消のため引き続き、整備・拡充して ち向性										
				佐笠 10 仕事と							